

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス e-life		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 20名
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日		～ 2024年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	将来に向けての支援が充実している 活動内容から通所を楽しみにされている児童様もみえ満足していただいている	就労・調理・公共交通機関の利用・買い物・外出・外食・農作業・音楽療法等、将来に向けて様々な取組を行っております。また、お仕事や自立の面だけでなく、余暇の充実にも将来に繋がる目的をもちながら活動の提案を行っております。アンケートに基づき20名の回答を頂きました。	就労体験でも様々な職種での体験が出来るよう、情報を収集し提供を行っていきます 利用者様一人一人が将来に向けての充実に繋がるよう、事業所運営に努めていきます
2	児童様の事を理解し、特性に応じた対応を行っている	月に一度「現在の様子」や「次に目指すもの」を確認しながら作業内容の見直しをしています。また新たな作業を始める際には一人一人に分かりやすい方法での見本の提示やサポートを行っています。その時の体調にも配慮し作業の見直しも行ってあります。	作業や活動のバリエーションを更に増やしていき、将来の自立や余暇の充実に努めていきます
3	子どもたちの活動に合わせた空間の提供を行っている	活動内容に応じて、場所を変え環境の設定を行い、活動しやすいよう取り組んでいます。	その時、その状況に合わせた環境を常に提供できるよう、見直し改善に努めていきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様同士の交流の機会が少ない	年一度の保護者会は行っているが、保護者同士での交流に関しては不十分と考えます	自事業所で保護者同士の交流が持てるような取組を検討していきます
2	兄弟や地域の子どもたちとの交流の場が少ない	会社全体を通してお祭りやマルシェなどを開催し、交流の場を回っているが自事業所では行えておりません	事業所でも交流の場がもてるイベントを検討していきます
3	就労を目指した施設になる為、低学年のお子様利用しにくい	就労を目指した施設ではありますが、低学年のお子様でも利用していただける活動を設定しております。しかし、発信が不十分である為、保護者様や外部の方に「低学年には難しい」とイメージがついている	年齢に合わせた課題提供を行っている事や一人一人に合わせて活動の提案を行っていることを発信していきます